

Clarion

取扱説明書

TY-1000A-B

6.75 2DIN

FM/AM/USB/Bluetooth ディスプレイオーディオ

このたびはクラリオン製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
安全に正しくご利用いただくため、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

著作権

★★★★著作権

本書の著作権は当社に帰属しており、無断での複製・転載は禁じられています。本書の内容の一部、または全部を当社の書面による許可なしにコピー、重版、または翻訳することはできません。

当社は、製品のハードウェアまたはソフトウェアを予告なしに変更することがあります。

本書は取扱説明書であり、製品保証書ではありませんので、当社は本書に記載の内容について一切の保証するものではありません。

当社は本取扱説明書の最終解釈権を所有しています。

注意が必要な事項

① 安全のため

- ① 走行中、運転者は画面を注視しないでください。運転中の画面注視は、違法行為になります。運転者の画面注視または操作による前方不注意で発生した交通事故に対して、弊社では責任を負いかねます。
- ② 一部の機能は走行中の操作を制限しています。安全な場所に停止し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。本機の取り付けには専門技術が必要です。安全のため、および製品を正常に使用するために、必ず販売店に依頼してください。また、お客様ご自身による本機の分解、修理をしないでください。故障や事故の原因となります。
- ③ 湿気の多いところをさけて保管してください。感電、故障、火災の原因となります。
- ④ 本製品のモニターは精密な電子構造になっています。TFTモニターが正常に機能しなくなるおそれがありますので、強くたたかないでください。
- ⑤ ショート事故を防止するため、金属物を本機内に挿入したり、水をかけたりしないでください。
- ⑥ 本機表面を清掃するときは、柔らかい布で拭き取ってください。
- ⑦ ビニール袋や梱包材を乳幼児の手の届かないところに保管ください。誤って飲み込むと窒息死のおそれがあります。ビニール袋や梱包材を頭にかぶせたり、口にかぶせたりしないでください。

② 操作上の注意

- ① Bluetoothで通話中は、音量調整以外のボタンは操作しないでください。通話が切断される場合があります。
- ② 後退中は操作を一切しないでください。そうしないと、バック映像が中断されます。
- ③ 音量は警告、音声、アラームなど車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。
- ④ DC24V車(トラックなど)には使用できません。火災の原因になります。

Apple CarPlay®



Apple CarPlay® is the smarter, safer way to use iPhone in your car. Apple CarPlay seamlessly integrates your iPhone with the car's built-in display and controls. Now you can make phone calls, access your music, send and receive messages, get directions, and more while you stay focused on the road.

Use of the Apple CarPlay logo means that a vehicle user interface meets Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this vehicle or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this product with iPhone may affect wireless performance.

Apple CarPlay works with iPhone 11 Pro Max, iPhone 11 Pro, iPhone 11, iPhone XS Max, iPhone XS, iPhone XR, iPhone X, iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone 7, iPhone 7 Plus, iPhone SE, iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPhone 6, iPhone 6 Plus, iPhone 5s.

iPhone is trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Apple CarPlay is a trademark of Apple Inc. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

TY-1000A-B

Android Auto™ androidauto

To use Android Auto on your car display, you'll need an Android Auto compatible vehicle or aftermarket stereo, an Android phone running Android 5.0 or higher, and the Android Auto app.

Android Auto is a trademark of Google LLC.

Bluetooth®




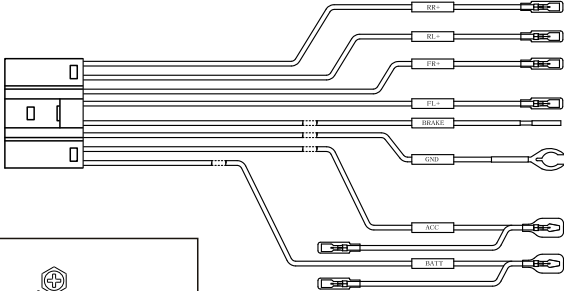

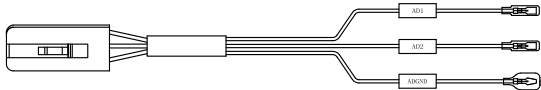
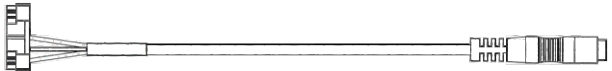
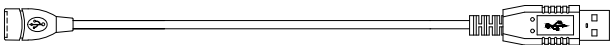
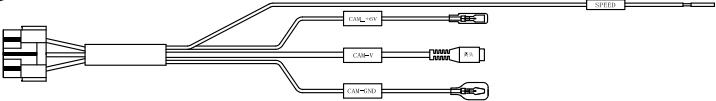
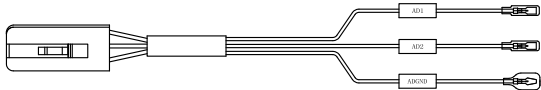


The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Clarion Co., Ltd. is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

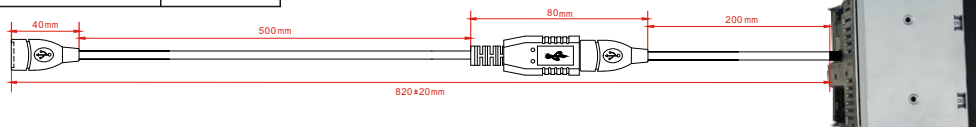
目次

1、同梱物、配線	01
2、本体ボタンの定義	05
3、起動動作	05
4、メインメニュー画面	06
5、取扱説明書ダウンロード	06
6、ラジオ機能	06
7、各種設定	07
8、電話機能とBluetooth設定	10
9、スマートフォンと連携する	12
10、マルチメディア	13
11、ソースコード開示に関する注意事項	14
12、故障かなと思ったら	15
13、本機の仕様について	16
14、無料修理規定	17

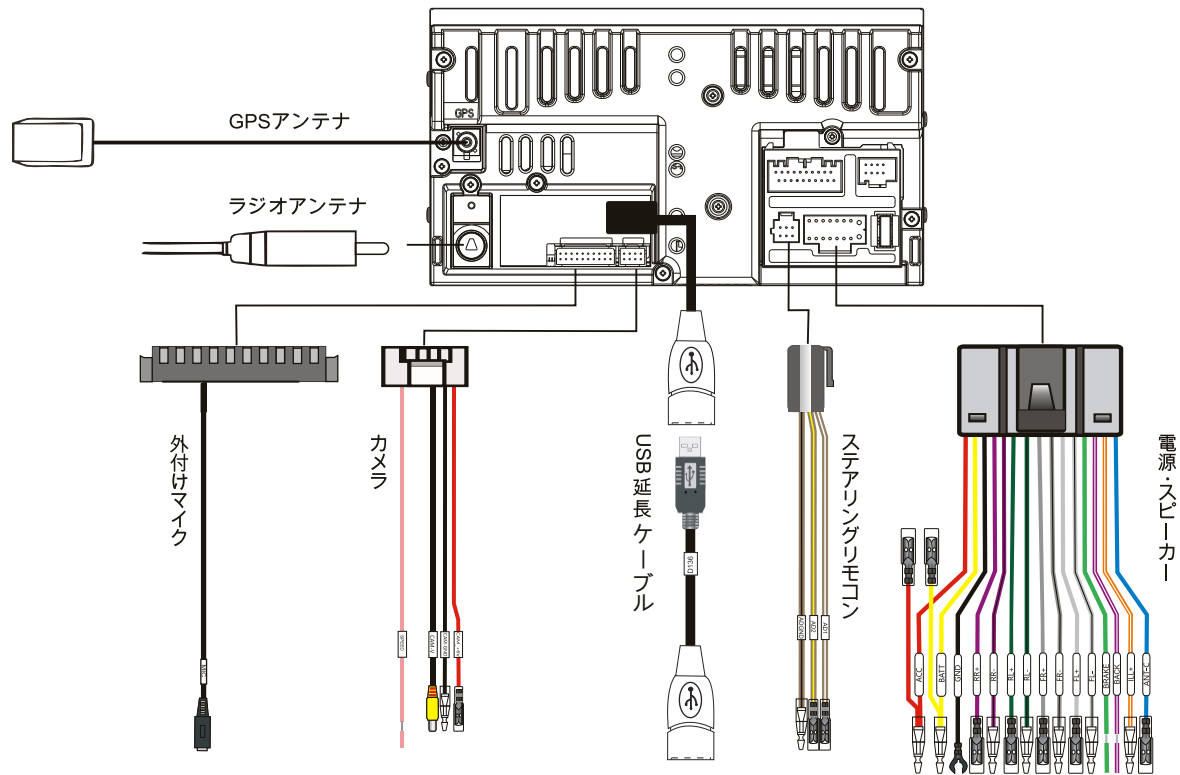
1 同梱物、配線

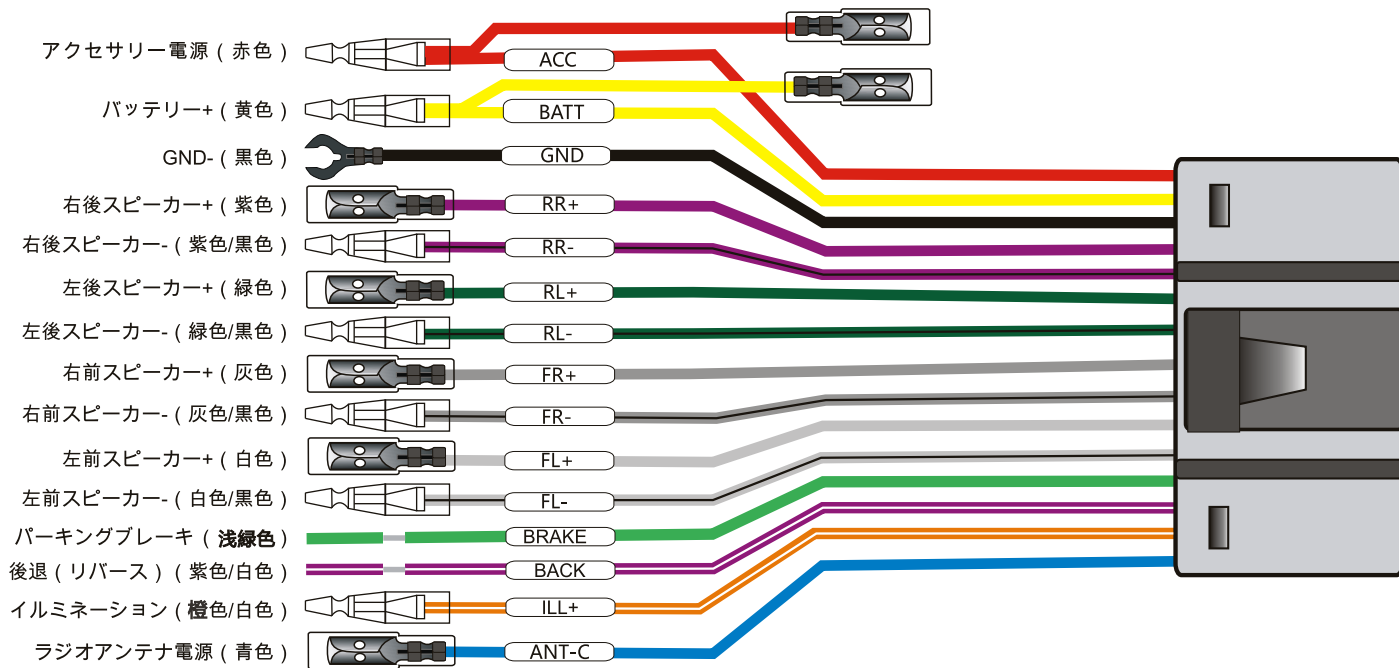
<p>A</p> 	<p>B</p> 	<p>C</p> 	<p>D</p>  <p>I</p>  <p>H</p> 		
<p>E</p> 			<p>F</p> 		
<p>G</p> 			<p>H</p> 		
記号	部品名	数量	記号	部品名	数量
A	クイックスタートガイド/無料修理規定	1	E	外部マイク用ケーブル	1
B	外部マイク	1	F	USB延長ケーブル	1
C	GPSアンテナ	1	G	カメラケーブル	1
D	電源・スピーカーケーブル	1	H	ステアリングリモコンケーブル	1
I	M5*8 取付ビス	9			

USB延長ケーブル長さ

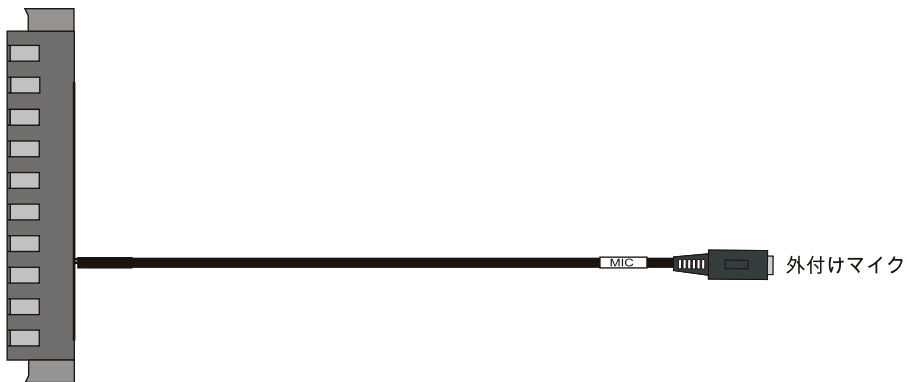
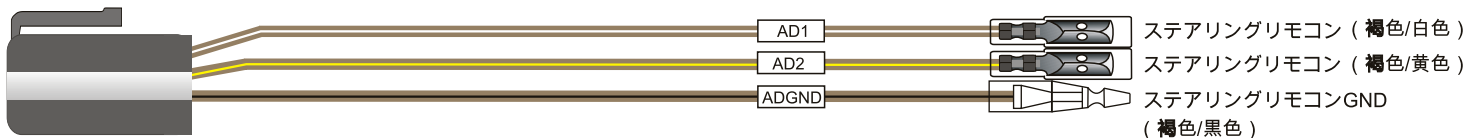
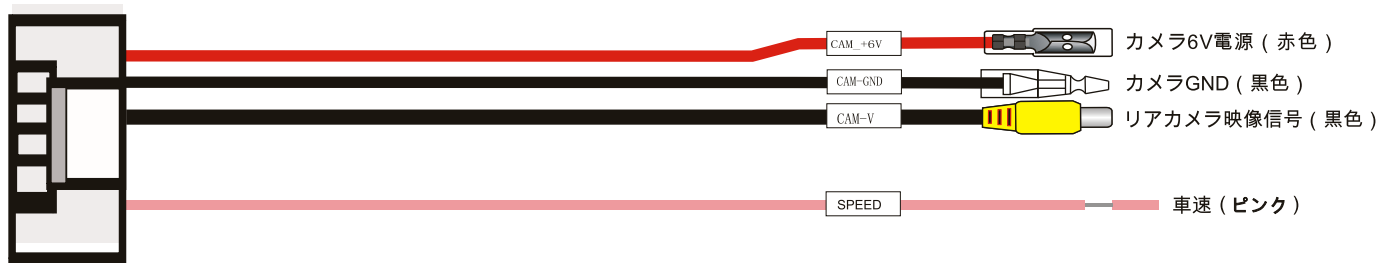


- システムを正常に機能させる為に、必ずシステム配線図にしたがって接続してください!





注: 以下の信号は、一部のユニットでは次の色となっています。
 パーキング: 青色 / 白色
 後退 (リバース): 紫色 / 黒色
 イルミネーション: 茶色



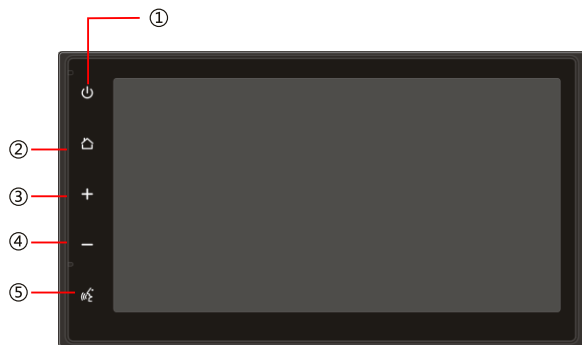
注: 以下の信号は、一部のユニットでは次の色となっています。

車速: 青色 / 白色

ステアリングリモコン (AD1): 緑色

ステアリングリモコン (AD2): 茶色

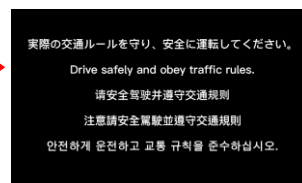
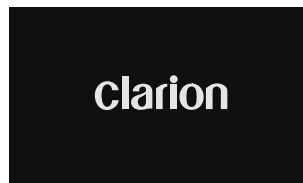
2 本体ボタンの定義



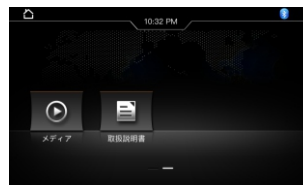
- ① 電源ボタン: このボタンを短押しすると昼画面の明るさが昼用 / 夜用に切り替わります。
このキーを長押しすると画面を非表示します。次にこのボタンを押す、または画面をタッチすると画面が表示されます。
- ② メインメニュー画面ボタン: メインメニュー画面に戻るために使用します。
- ③④ 音量プラス/マイナスボタン: 本体機能の音量調整、ハンズフリー通話時の通話音量調整を行います。
- ⑤ 音声認識ボタン: CarPlayやAndroid Autoの音声認識機能に使用します。

3 起動動作

起動するとクラリオンのオープニング画面が表示された後、警告メッセージ「安全運転し、実際の交通規制にしてください」が表示され、本体はデフォルトでラジオ画面に移行します。

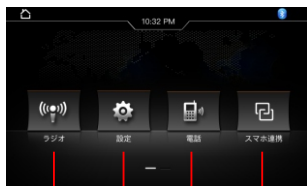


左上の【🏠】アイコンをタッチするとメインメニュー画面になります。



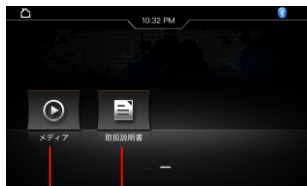
メインメニュー画面で左にフリックすると、次のページ画面、右にフリックすると前のページに切り替わります。

4 メインメニュー画面



① ② ③ ④

- 1-ラジオ---ラジオ画面を表示します。
- 2-設定---設定画面を表示します。
- 3-電話---Bluetooth画面を表示します。
- 4-スマホ連携---CarPlayやAndroid Auto画面になります。(スマートフォン接続が必要)



⑤ ⑥

- 5-メディア---オーディオメディア画面を表示します。
- 6-取扱説明書---本書をダウンロードするためのQRコードを表示します。

5 取扱説明書ダウンロード



メインメニュー画面でアイコンをタッチすると、以下の画面が表示されます。取扱説明書(本書)を下記QRコードで示すURLからダウンロードできます。



6 ラジオ機能

メインメニュー画面で、アイコンを押してラジオ画面を表示します。



FM / AM タッチするたびに、AM/FMが切り替わります。

スキャン タッチすると、スキャンします。もう一度タッチすると停止します。

🔍 タッチすると、自動的に放送局を検出し電波の強い順に11から15へ登録します。

📌 プリセットチャンネルを長押しすると、受信した周波数を登録できます。

🔢 をタッチして、FM/AMラジオの周波数を入力できます。

⏪ / ⏩ をタッチして、受信できる放送局をサーチします。



⏪ / ⏩ をタッチして、周波数を微調整します。

🎯 をタッチすると、選択した周波数で受信します。

7 各種設定

メインメニュー画面でアイコンをタッチして設定メニュー画面に入ります。



- 1 設定メニュー画面で、 をタッチしてシステム設定に入ります。
- 2 設定メニュー画面で、 をタッチして音響設定に入ります。


システム設定

◆ 明るさ:




システム設定画面で、**明るさ** をタッチして明るさ設定に入ります。



▶ スクリーンを閉じる

上の画面で「」をタッチすると画面を非表示にします。画面のどこをタッチするか、または任意のボタンを押すと再表示します。

▶ 明るさ調整

明るさは上の画面で「 / 」をタッチするが、 を左右にドラッグして調整できます。

◆ オーディオ:




システム設定画面で **オーディオ** アイコンをタッチして音声設定に入ります。



▶ ビープ

/ をタッチして、操作音 (ビープ音) を鳴らす (ON) / 鳴らさない (OFF) を選択します。

▶ 音量

ボリュームは、「 / 」をタップするか、「」を左右にドラッグして調整できます。

◆ 日時設定:

システム設定画面で、**日時設定** をタッチして時刻と日付の設定を行ってください。



▶ 時計表示

- : 時計を表示しません。
- : 時計を表示します。

▶ 24H



- : 時計を12時間表示にします。
- : 時計を24時間表示にします。

▶ GPS時刻/GPS日付

- : 本体内部時計を使用します。
日付、時刻を手動で設定してください。
- : GPSで受信した時刻を表示します。



日付

「 / 」をタッチすると、年/月/日を設定できます。


時刻

「 / 」をタッチすると、時/分を設定できます。

◆ 言語:

システム設定画面で、**言語** をタッチして言語設定に入ります。



- ▶ ご希望の言語をタッチすると、 表示言語に切り替わります。
CarPlay や Android Auto の表示言語には反映されません。

◆表示：

システム設定画面で、**表示** をタッチして表示設定に入ります。



- ▶ **◀ / ▶** をタッチして、必要に応じて明るさ / コントラストを選択し、調整します。

◆機器情報：

システム設定画面で、**機器情報** をタッチして本体情報を表示します。



- ▶ ソフトバージョン (ソフトウェアバージョン、システムバージョン、MCUバージョン)、Bluetoothアドレス、GPLバージョンを確認できます。

◆ハンドルSW：

システム設定画面で、**ハンドルSW** をタッチするとステアリングリモコン学習画面に入ります。



ボタン機能説明：

開始 ---<Start>ボタンを押してステアリングリモコン設定モードを起動します。

クリア ---ステアリングリモコンすべての設定をクリアします。

応答 ---通常時、電話画面になります。着信時、電話を取ります。

確認 ---電話を切ります。

モード ---ラジオ/USB音楽/Bluetooth (ブルートゥース) 音楽/Apple CarPlay® /Android Auto™ モードの間で切り替わります。(注：Apple CarPlay/Android Auto、またはUSBは、USBケーブルを接続する必要があります。)

Vol+ ---ボリュームアップ。

Vol- ---ボリュームダウン。

ミュート ---ミュート。もう一回押すか、ボリューム操作すると解除します。

Pre ---前の曲 (ラジオモード時は、1つ前のプリセットチャンネルを選ぶことができます。)

Next ---次の曲 (ラジオモード時は、次のプリセットを選ぶことができます。)

音声認識 ---Apple CarPlay® とAndroid Auto™ の音声認識ボタン。

- ▶ ステアリングリモコンの学習ステップは下記の通りです。

1. **開始** ボタンを押してステアリングリモート学習モードを起動します。
2. スクリーン上の学習したい機能ボタンを選択します。
3. 車両のステアリングリモコン上の対応なボタンを押します。
4. 学習が完了した後、システムは、設置成功というヒントが出ます。
5. **終了** アイコンをタッチすると、学習モードが終了します；車両のステアリングリモコンを操作制御することができます。

注：学習が終わった後、必ず **終了** ボタンをタッチしてデータを保存してください。保存しないと、ステアリングリモコンの学習が無効になります！

👉 CAN方式などを使用している一部車種には適用できません。

音響設定

◆ EQ:

音響設定画面で、**EQ** をタッチしてイコライザー設定画面に入ります。

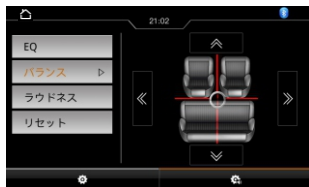


- ▶ 「**◀ / ▶**」をタッチして好みのモード(カスタム/スタンダード/ポップ/ロック/ジャズ/クラシック/エレクトリック/ソフ)を選びます。

「**■**」を上下にドラッグして周波数/Q値を調整できます。

◆ バランス:

音響設定画面で、**バランス** をタッチしてバランス設定画面に入ります。



- ▶ 「**◀ / ▶**」「**▲ / ▼**」をタッチすると、前後左右スピーカーバランスを調整できます。

◆ ラウドネス:

音響設定画面で、**ラウドネス** をタッチして、ラウドネス設定画面に入ります。



- ▶ 「**□ / ☑**」をタッチすると、音量調整などをON/OFFできます。
- ▶ ラウドネスオンのとき
高域補償 **□ / ☑**: 高音の広がり感が出ます。
周波数 **◀ ▶**: 強調する周波数を調節します。



◆ リセット:

音響設定画面で、**リセット** をタッチして音響設定の初期化画面に入ります。






- ▶ **リセット** をタッチすると、リセットするかどうかのメッセージが表示されます。「**決定**」を押すと、音響設定が工場出荷状態になります。

8 電話機能とBluetooth設定


メインメニュー画面で、 を押すとBluetooth画面に入ります。






- ①  をタッチすると、発着信履歴画面を表示します。
- ②  をタッチすると、電話帳画面になります。
- ③  をタッチして設定メニュー画面になります。

ご使用の携帯電話によっては、接続できない場合がありますので、ご了承ください。

◆ Bluetooth設定



Bluetoothが接続されていないときは、 をタッチしてBluetooth携帯設定画面に入り、「Bluetooth on-off」にチェックを入れ、携帯電話のBluetooth機能をオンにして検索機能をオンにします。「デバイス検索」をタッチすると、Bluetooth検索デバイス画面に入ります。



検出したBluetooth機器をタップします。ペアリングが成功すると「接続デバイス」の下に「携帯電話モデル」 / 、画面右上に「」が表示されます。




「登録デバイス」をタッチすると、Bluetoothペアリング履歴画面に入ります。

一度接続した機器はBluetoothペアリング履歴から機器名をタッチして接続します。デバイスの接続を解除するには「」を、デバイスを消去するには「」をタッチします。




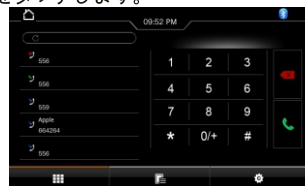
接続状態で「自動応答」にチェックを入れると、着信すると自動で応答します。







◆ 発着信履歴

 をタッチするとBluetooth接続電話の発着信履歴画面になります。携帯電話の発着信履歴(発信/不在着信/着信履歴を含む)を本機で直接確認できます。



発着信履歴のダウンロードは、画面左側の  をタッチします。



-  ---> 不在着信履歴。
-  ---> 発信履歴。
-  ---> 着信履歴。
-  ---> ダイヤル入力中に、入力を間違った場合、短押しで1桁削除、長押しで全桁削除できます。
-  ---> Bluetoothでの発着信履歴を更新します。上下にフリックすると、発着信履歴を確認できます。
-  ---> 電話をかけます。

ダイヤル発信中画面



--->電話を切ります。

--->ミュートモードに切り替えます。

--->ハンズフリーモード / プライベートモード
(携帯電話本体通話) を切り替えます。

注：携帯電話から電話を切ることもできます。

運転中に携帯電話を操作することは、法律で禁
じられています。

Bluetooth着信画面



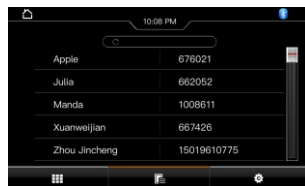
--->応答を保留する時にこのキーをタッチする
と、スピーカーからの音声出力をミュートします。

◆電話帳

Bluetooth画面で、 をタッチすると電話帳画面
に入ります。



画面中央の をタッチすると、電話帳をダ
ウンロードできます。本機から直接携帯の電話帳を
確認することができます。




▼ ---> リストを更新します。

▼ 上下にフリックすると、電話帳の連絡先が
表示されます。

携帯電話で確認を押すと、電話帳のダウンロードを
始めます。ダウンロードが成功すると携帯電話の発
着信履歴と電話帳が本体の通話記録と電話帳に表示
されます。

Apple CarPlay / Android Auto接続時は、
異なった画面になります。

9 スマートホンと連携する

スマートホンが接続されていないときに、 アイコンが表示されます。

スマート連携

CarPlay/Android Auto機能は、USBケーブルでスマートホンと接続して使用する必要があります。詳しくは以下を参照してください。

(携帯電話の純正ケーブルをお勧めします)



1. CarPlay (iOS バージョン10.0以上をサポートしています)

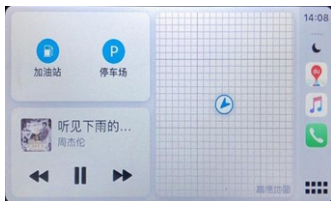
iPhoneと本機を接続し、CarPlayが起動すると、



本機のメインメニュー画面に  アイコンが表示されます。

 をクリックすると、CarPlayのホーム画面に入り、

操作できます。iPhoneの、電話、音楽、マップ、

メッセージ、Car Home、Podcast、オーディオブックなどが操作できます。




「」をタップするとCarPlayのアプリ画面に入り、
パネルの「」をタップすると本体のメインメニュー画面に戻ります。

CarPlay の操作仕様は、iPhone内のアプリ仕様に依存します。

CarPlayの詳細は下記WEBサイトをご覧ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

2. AndroidAuto (Android バージョン5.0以降をサポート)

アンドロイドスマートホンと本機を接続し、Android Autoが起動すると、
ホーム画面に  アイコンが表示されます。

Android AutoアイコンをクリックするとAndroid Autoのホーム画面に入り、
操作できます。



タッチアイコン機能の説明 (参考)

- | | |
|---|--|
| ①.  ---> 音声 | ⑤.  --->一時停止 |
| ②.  ---> メッセージ | ⑥.  ---> 次の曲 |
| ③.  ---> アプリ画面表示 | ⑦.  ---> Android Autoのホーム画面 |
| ④.  ---> 前の曲 | |

Android Autoアプリ (無料) は、Playストアからダウンロードできます。

Android Autoの操作仕様は、スマートホン内のアプリ仕様に依存します。

Android Autoの詳細は、下記WEBサイトをご覧ください。

https://www.android.com/intl/ja_jp/auto/

自律航法機能について

本機は自律航法機能を搭載しています。自律航法とは、車両信号や内蔵ジャイロセンサーを使用することにより、GPSを受信できないトンネル等でも自車位置測位を続ける機能です。この機能と、スマートフォンのナビアプリを連携させることにより、トンネル内でも自車位置精度を維持できます。GPS信号が良好に受信できる環境で5回程度の右左折が伴う走行を行うと、学習効果が上がり、より本機能の性能が向上します。

10 マルチメディア



メインメニュー画面で、 をタッチしてマルチメディア画面に入ります。

マルチメディアには以下が含まれます：
(USB / Bluetoothオーディオ)。



注：

1. 本体は、USBの挿入やBluetooth接続を自動で識別します。
2. 対応するソース状態になるまでメディアファイルのスキャンせず、再生に対応したファイル形式があれば再生できます。

画面左下の /  をタップすると、USB/Bluetoothの音楽再生モードが選択できます。選択した再生モードでは、左下の画面にモードのアイコンが表示されます。












関連デバイスを接続し、メディアファイルを再生できるようにする必要があります





1. USBプレーヤーインターフェイス

USB再生モードを選択



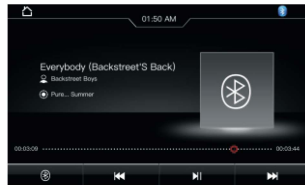
- ①.  ---> 現在の再生モードはUSBです。
- ②.  /  ---> 前/次の曲。
- ③.  ---> 一時停止/再生。
- ④.  ---> 全曲を繰り返し再生します。
- ⑤.  ---> 再生中の曲を繰り返し再生します。
- ⑥.  ---> 全曲を順不同に再生します。
- ⑦.  ---> ステータスバーをドラッグして左右に移動させドロップすると、再生位置を変更できます。
- ⑧.  ---> 再生リストを表示し、下/上にフリックするとリストをスクロールし、再生オーディオ/写真も選択できます。







- ⑨.  ---> オーディオのプレイリストが表示されます。
 - ⑩.  ---> 写真のプレイリストが表示されます。
 - ⑪.  ---> スクロールバーを上下にドラッグして、リストをスクロールします。
-  フォルダ表示はできません。

2. Bluetooth音楽プレーヤーインターフェイス

Bluetooth再生モード(Bluetooth機器を接続してから入れます)を選択します。



- ①.  ---> 現在の再生モードはBluetoothです。
- ②.  /  ---> 前/次の曲。
- ③.  ---> 一時停止/再生。

USBで再生可能なオーディオファイル

- AAC
- HE-AAC
- ALAC
- APE
- FLAC
- MPEG
- Ogg
- PCM
- SBC
- WMA

11 ソースコード開示に関する注意事項

本製品で利用されている機能に関するオープン・ソースの使用許諾の詳細

情報につきましては、URL：

<https://www.clarion.com/jp/ja/open-source/display-audio/index.html> をご確認ください。

12 故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
画面が表示されない。	本体制御システムの通信に失敗している	エンジンをかけ直してください。
	バッテリー電圧が低い	車両のバッテリーを点検してください。
	誤って画面消灯状態に設定した	ディスプレイをタッチして再表示させます
音が出ない	音響スピーカーの配線が外れている	再接続してください
	音響スピーカーが破損している	新しい音響スピーカーに交換してください
Bluetoothハンズフリーで動作しない	本体と正しくペアリングされていない	再ペアリングしてください
Bluetoothのペアリングに失敗した、またはペアリングできなかった	一部のブランドの個別モデルの携帯電話のBluetoothは本機との互換性に問題ある	もう一度ペアリングを実行してください。 またはBluetooth携帯電話を交換してください。
	Bluetooth機能が On になってない。	スマートホンの Bluetooth On/Off をご確認ください。
タッチしても反応がない/反応は遅い	本体制御システムの通信エラー	本体リセットキーを押して、再起動または電源を入れ直してください。
リアカメラが映らない	カメラが正しく接続されていない	接続を確認してください
カメラの映りが悪い	カメラレンズが汚れている	やわらかい布などで、カメラのレンズを拭いてください。
ステアリングリモコンが無効	ステアリング配線と本体ハンドル制御ラインが正しく接続されていない	接続を確認してください
	ステアリングスイッチの本体への登録に失敗	ステアリングリモコン学習をやり直してください
	ステアリングリモコン方式は本体と互換性がない	アフターサービスに連絡し、技術サポートを求めてください。
USBが認識されない	USBが破損している	違うUSBをお試しください。
	再生できるファイル形式ではない。	本機で再生できるファイル形式をご使用ください。巻末の仕様ページをご覧ください。
	USB3.0を使用している。	USB1.1 または USB2.0 をご使用ください
スマホ連携ナビで自車位置がずれる	GPSアンテナ近くに電子機器がある。	GPSアンテナを電子機器から離して設置してください。
	GPSアンテナケーブルが抜けている	接続をご確認ください。
	障害物などでGPS電波が入りにくい。	高架線や高い建物から離れると正常に戻ります。

処置をしても直らないときは、当社が販売会社にご連絡ください。

13 本機の仕様について

製品性能

電源電圧 9~16V

消費電流 (最大) 6A

スタンバイ電流 ≤3mA

動作温度範囲 -20°C~+70 °C

保存温度範囲 -30°C~+80 °C

本体重量 1.34kg

外形寸法 178(W)×100(H)×164.2(D)mm

ラジオパラメータ

FM: 76.0MHz~99.0MHz

AM: 522KHz~1629KHz

S / N定格 (dB) : 50dB(MONO)

ステレオセパレーション : 23dB(98.1MHz)

スクリーンパラメータ

TFTスクリーン寸法: 6.75"

解像度: 800×480×3(RGB)

タッチパネルの寸法: 170.4(W)×94.9(H)mm

音声パラメーター

S/N定格: ≥65dB(1KHz)

周波数特性: 20Hz~20KHz(±3dB)

Bluetooth

Bluetooth: (ブルートゥース)バージョン4.2

HFP: v1.6

A2DP: v1.2

PBAP: v1.2

SPP: v1.2

出力レベル: 2

USB

規格: USB 1.1 / USB 2.0

サポートするオーディオフォーマット:

AAC/HE-AAC/ALAC/APE/FLAC/MPEG/
Ogg/PCM/SBC/WMA

パワーアンプのパラメーター

定格電圧: 13.8V

最大出力パワー: 4×41W

スピーカーインピーダンス4Ω(4~8Ωまで許容可能)

リアカメラ

カメラ電源: 6V

ビデオ方式: 自動NTSC/PAL/SECAM

本機の仕様は、予告なしに変更する場合があります。

14 無料修理規定

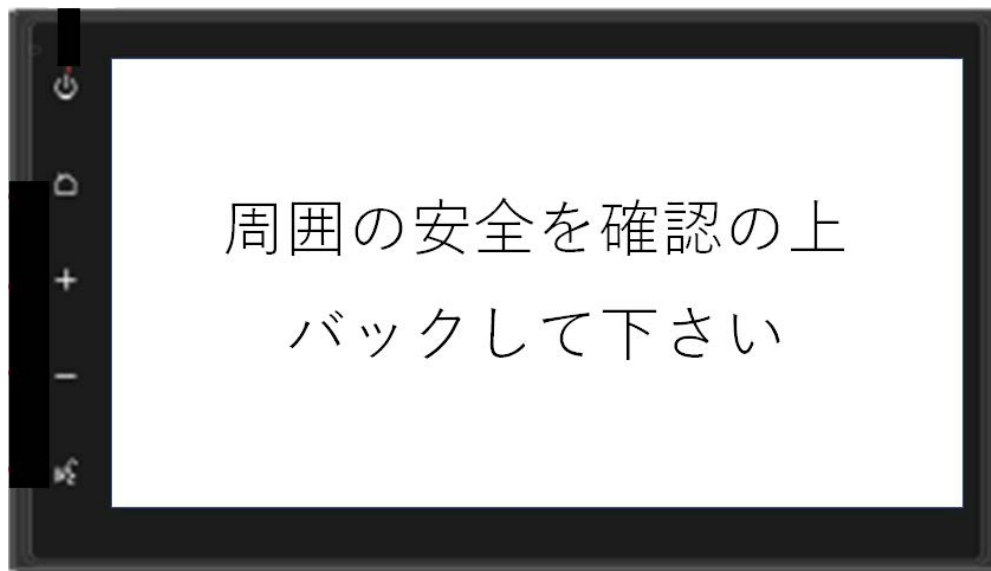
- 1 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には保証期間内に於いて、お買上げの販売店、又は弊社のサービスネットワークにて無料修理致します。
 - 2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と購入証明書をご持参、ご提示の上お買上げの販売店にご依頼ください。修理に伴う送料、出張料、取付、取外しなどの費用はお客様負担となります。又、保証修理した際に取外した部品は弊社の所有となりますのであらかじめご了承ください。
 - 3 ご転居・ご贈答等で、お買上げの販売店に修理が依頼できない場合には、弊社ホームページの「修理問い合わせ、窓口」をご覧の上、最寄の弊社修理相談窓口へご相談ください。
 - 4 保証期間内でも次の場合には有料修理、又は修理不能となりますので、あらかじめご了承ください。
 - ① ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
 - ② お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障または損傷。
 - ③ 地震、風水害、落雷等の天災並びに火災、公害、塩害、ガス害、水漏れ、異常電圧等による故障又は損傷。
 - ④ 一般車両（12V車）以外（船舶、家庭用電源、24V車等）に使用された場合の故障又は損傷。
 - ⑤ 購入証明書の提示がない場合。
 - ⑥ 購入証明書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名など、所定事項の記入がない場合。
 - ⑦ 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合及び表示器等の清掃。
 - ⑧ 接続している他の機器、又は不適当な消耗品やメディアのご使用に起因して本製品に生じた故障・損傷の場合。
 - ⑨ お客様がパソコンや通信端末等に接続した結果、本製品へウイルス感染した場合。
 - 5 保証は日本国内に於いてのみ有効です。
(This warranty is valid in Japan)
 - 6 購入証明書は大切に保管してください。
 - 7 お預かりしたお客様情報は個人情報保護法に基づき保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- ※ 本書に明示した期間条件のもとに於いて無料修理をお約束するものです。本書によって保証を履行する者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店、又は弊社修理相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 記憶媒体に保存されたお客様のデータ、プログラムならびにネットワークを通じてサーバーから受信したデータ、プログラムの消失、破損、変更等につきましては、当社は一切責任を負いません。お客様は修理をご依頼される前に、お客様の責任に於いてバックアップをとっていただくものとします。
- ※ 修理期間中の対象機器の使用不能による機会損失、二次的弊害等は、一切責任を負わないものとします。

販売元：クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社
お問い合わせ窓口：クラリオンお客様相談室
フリーダイヤル電話番号：0120-112-140

2020/12(CSM)

TY1000AB リアカメラ接続について

- ・ディスプレイオーディオ本体にカメラの映像が届いていない場合は下記表示になります。
 - ※バック信号線ONでカメラ映像が入力されていない場合の表示です
 - ※バック信号線自体は入力されていない場合は表示されません



・リアカメラ映像が表示されている状態で画面をタッチしていただきますと下記設定画面になります。

※ガイドライン表示 ON/OFF

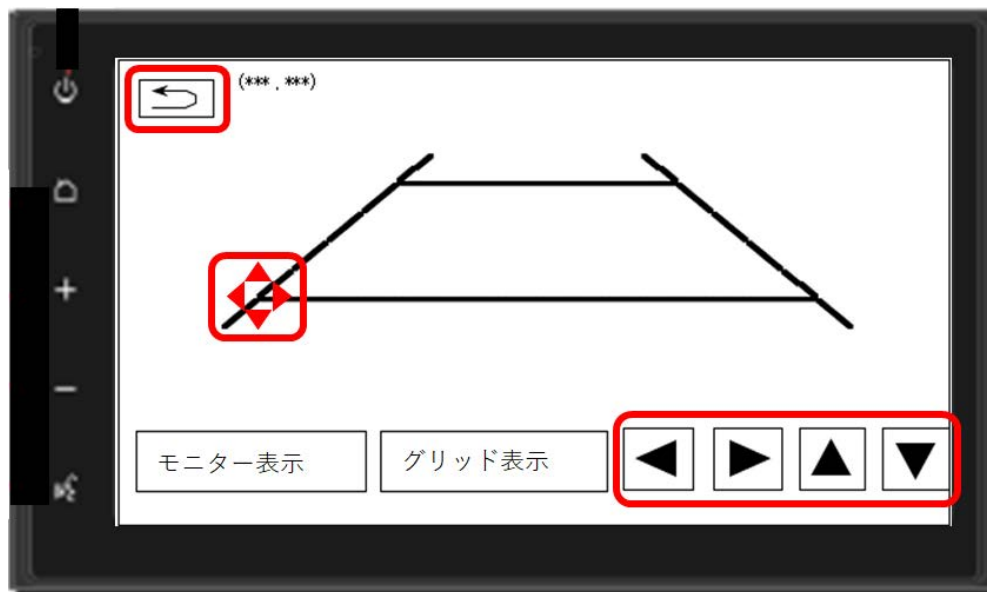
※ガイドライン表示 ONにてガイドラインの位置調整

①位置調整したい四角箇所の内一か所をタッチして選択(赤色反転)※下図では左下点

②画面右下の方向キータッチで調整

③調整完了後 画面左上の決定ボタンで確定

※他3箇所も上記①～③を繰り返して下さい



クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社

〒 330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2

○ 製品に関するお問い合わせは _____

カスタマーサポートセンター

クラリオン「お客様相談室」



0120-112-140

営業時間 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社指定休日を除く)